

2023年8月4日

## **SAAJ** NEWS RELEASE

### 「リースに関する会計基準（案）」等について意見書を提出

公益社団法人 日本証券アナリスト協会（会長：小池 広靖 野村アセットマネジメント CEO 兼代表取締役社長）は、企業会計基準委員会（ASBJ）が2023年5月2日に公表した「企業会計基準公開草案第73号『リースに関する会計基準（案）』等について」（以下、本公開草案）に対して、8月4日に意見書を提出しました。

#### 【意見書のポイント】

- ASBJでは、2019年3月より本会計基準の開発に取り組み、財務諸表利用者のニーズと財務諸表作成者の実務上の負担とのバランスを取りながら、多くの協議を重ね、本公開草案の公表に至った。そうしたASBJの尽力に、敬意を表したい。
- 本公開草案の提案は、財務諸表利用者であるアナリスト・投資家のニーズに応えるものであり、概ね同意する、又は、条件付きで同意するとした。ただし、質問11及び質問21については、次のとおり、同意しないとした。

#### 質問11（借地権の設定に係る権利金等に関する質問）

- ✓ 旧借地権と普通借地権の例外的な取り扱いは、複数の会計処理を長期にわたり許容することになり、比較可能性の観点から望ましくない。今回の基準改正を機に減価償却を行うべきである。

#### 質問21（注記事項に関する質問）

- ✓ 本会計基準等の適用開始時は、必須記載項目と任意記載項目を設定し、必要最低限の開示の網羅性を会計基準として担保すべきである。また、主たる原資産ごとのリース期間の開示を必須開示項目とすべきである。

【添付資料】 [企業会計基準公開草案第73号「リースに関する会計基準（案）」等について](#)

本件に関するお問い合わせは下記まで

**SAAJ** 公益社団法人  
日本証券アナリスト協会

電話：03-3666-1200

担当：企業会計第2部長 土谷 敬